



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 菊水化学工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 稲葉 信彦 (TEL) 052-300-2222
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,765	6.3	312	54.4	330	47.7	173	52.9
2019年3月期第3四半期	15,778	2.6	202	47.0	223	31.9	113	74.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 144百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △164百万円(△153.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	13.84	—
2019年3月期第3四半期	9.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,360	9,274	52.9
2019年3月期	18,253	9,342	50.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 9,178百万円 2019年3月期 9,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
2020年3月期	—	8.00	—		
2020年3月期(予想)				9.00	17.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年3月期の第2四半期末配当金の内訳 : 普通配当 7円00銭 記念配当 1円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	7.2	430	55.4	399	42.8	205	43.0	16.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	12,744,054株	2019年3月期	12,744,054株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	234,895株	2019年3月期	234,895株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	12,509,159株	2019年3月期3Q	12,509,160株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用状況の改善などを背景に、景況感は小幅改善で推移しております。しかし、不安定な海外情勢や人手不足の深刻化や消費税率等引き上げに伴う駆け込み需要の反動から一部に弱い動きが見られ、国内の景気の先行きに関しては、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「下地から仕上げまでの総合塗料メーカーをめざす」を経営方針として掲げ、良い伝統を築いていく所存です。

当第3四半期連結累計期間においては、耐久性に優れたフッ素樹脂塗料の認知度アップを図るべく「フッ素はキクスイ」、異常気象対策として省エネ効果が期待できる断熱セラミック塗料「キクスイガイナ」、改修市場における、汎用シリコンNo.1品質にグレードアップした主力製品「水系ファインコートシリコン」、石綿含有建築用仕上塗材に対する環境配慮型剥離剤「キクスイSPリムーバーエコ」など、環境への配慮や社会的な課題解決に向けた取り組みを意識し、継続して社会の役に立つ製品群の普及・提案活動に努めました。

工事においても、安全・品質管理および施工体制の更なる強化と整備を行い、シェア拡大に努め、戸建住宅の改修工事では、顧客の皆さまからフッ素樹脂塗料「デラフロン」シリーズをはじめとした高付加価値製品でのご指名も、堅調に頂きました。又、非住宅では、防耐火や石綿含有建築用仕上塗材の除去など、特殊製品を取り扱う工事のご依頼に対応すると共に、建物の安全確保や環境配慮に取り組みました。

しかし製品販売・工事において消費税率等引き上げに伴う駆け込み需要の反動で第2四半期ほどの受注には至りませんでした。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、連結売上高は167億65百万円と前年同四半期と比べて9億86百万円の増収となりました。また、利益につきましては、連結営業利益は3億12百万円と前年同四半期と比べ1億10百万円の増益、連結経常利益は3億30百万円と前年同四半期と比べ1億6百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億73百万円と前年同四半期と比べ59百万円の増益となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は173億60百万円(前連結会計年度末比8億92百万円減)となりました。

これは主として現金及び預金が3億50百万円、受取手形及び売掛金が5億41百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は80億86百万円(前連結会計年度末比8億24百万円減)となりました。

これは主として、支払手形及び買掛金が3億30百万円、短期借入金が1億17百万円、未払法人税等が1億23百万円、社債が1億15百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は92億74百万円(前連結会計年度末比68百万円減)となりました。

これは主として為替換算調整勘定が49百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,748,066	3,397,779
受取手形及び売掛金	5,748,386	5,206,596
商品及び製品	781,975	826,564
仕掛品	285,772	261,950
原材料及び貯蔵品	372,281	441,532
その他	329,661	279,790
貸倒引当金	△25,208	△24,347
流動資産合計	11,240,936	10,389,867
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,056,851	1,992,160
機械装置及び運搬具（純額）	567,700	509,213
土地	1,255,537	1,255,537
建設仮勘定	2,700	36,379
その他（純額）	63,273	76,224
有形固定資産合計	3,946,062	3,869,515
無形固定資産		
その他	342,307	302,595
無形固定資産合計	342,307	302,595
投資その他の資産		
投資有価証券	2,146,310	2,212,629
繰延税金資産	186,430	188,589
長期預金	210,000	210,000
その他	156,566	175,583
貸倒引当金	△1,531	△3,706
投資その他の資産合計	2,697,776	2,783,096
固定資産合計	6,986,147	6,955,206
繰延資産	26,027	15,814
資産合計	18,253,111	17,360,889

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,538,775	3,208,617
短期借入金	1,367,774	1,250,000
1年内償還予定の社債	197,200	197,200
1年内返済予定の長期借入金	113,940	108,504
未払法人税等	190,901	67,103
賞与引当金	37,367	21,227
完成工事補償引当金	—	4,620
その他	981,408	913,912
流動負債合計	6,427,368	5,771,186
固定負債		
社債	923,800	808,600
長期借入金	548,499	507,735
役員退職慰労引当金	86,880	86,880
完成工事補償引当金	79,071	98,204
退職給付に係る負債	495,061	500,627
その他	349,818	313,155
固定負債合計	2,483,132	2,315,202
負債合計	8,910,500	8,086,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,543,404	5,503,846
自己株式	△118,412	△118,412
株主資本合計	9,068,522	9,028,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,069	401,820
為替換算調整勘定	△211,909	△261,210
退職給付に係る調整累計額	9,521	8,848
その他の包括利益累計額合計	169,682	149,458
非支配株主持分	104,405	96,076
純資産合計	9,342,611	9,274,500
負債純資産合計	18,253,111	17,360,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	15,778,580	16,765,281
売上原価	12,029,754	12,912,340
売上総利益	3,748,826	3,852,940
販売費及び一般管理費	3,546,224	3,540,104
営業利益	202,601	312,835
営業外収益		
受取利息	3,075	3,627
受取配当金	39,896	32,839
仕入割引	524	575
その他	25,318	34,731
営業外収益合計	68,814	71,773
営業外費用		
支払利息	12,096	10,653
売上割引	8,010	6,810
為替差損	3,825	16,133
支払手数料	11,983	8,463
その他	11,864	12,148
営業外費用合計	47,781	54,209
経常利益	223,634	330,399
特別損失		
固定資産除却損	5,867	671
投資有価証券売却損	1,918	—
特別損失合計	7,785	671
税金等調整前四半期純利益	215,849	329,728
法人税等	106,194	159,926
四半期純利益	109,655	169,801
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,578	△3,296
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,234	173,098

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	109,655	169,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△221,363	29,750
為替換算調整勘定	△53,199	△54,334
退職給付に係る調整額	354	△673
その他の包括利益合計	△274,208	△25,256
四半期包括利益	△164,552	144,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△156,330	152,874
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,222	△8,329

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
<p>国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。</p> <p>これによる当第3四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。</p>

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。